

堺東

堺東ライオンズクラブ誌

事務局 〒590 堺市戎之町西1丁1番23号(堺商工会議所3F)
電話 (0722) 23-0567

例会日 毎月第2・第4水曜日 午後6時15分～7時30分
例会場 堺商工会議所5階大ホール 電話(0722)38-5581(代)

結成日 1972年8月26日
結成順位 302・No1705 W-A地区 No112
スポンサー
クラブ 堺登美丘ライオンズクラブ
チャーター
ナイツ 1972年12月9日
会員数 66名

あ と が き

今年程、不精な委員長もいないのではないで
しょうか。

たった一回の出版もいまごろになってしま
いました。

メンバーの皆さんにはたった一言、申訳あり
ませんでした。

情報PR委員会

委員長 三原 宏 巳
江 辺 信 郎
辻 野 功
野 村 隆 康



18号

1985.7~1986.6

目 次

1986年7月～1987年6月 役員及び委員会構成……………1
 この一年を顧りみて……………会長 L.河原義次……………2
 幹事という大役に就任して……………幹事 L.土井忠夫……………3
 この一年を顧りみて……………第一副会長 L.金澤正次……………4
 皆様ご苦労さん……………第二副会長 L.中村幸雄……………5
 テールツイスター「一年を振り返り」…テールツイスター L.夏 有民……………6
 家紋の話……………L.三原宏巳……………7
 波佐野・堺陵東ライオンズクラブ第二回合同家族例会……………8
 思い出のアルバム(家族例会・堺まつり)……………9
 例会並びに主な行事報告……………10
 1985年7月～1986年6月 アクティビティ……………11
 1985年7月～1986年6月 クラブ出席情況……………12
 1985年7月～1986年7月 テールツイスター活躍のあと……………13
 あとがき……………14



ガバナースローガン

「語り合い築き上げよう和と奉仕」

会長スローガン

「友愛の心で広げよう 奉仕の輪」

1986年7月～1987年6月 役員

会長	L.金澤正次	テールツイスター	L.中野清
前会長	L.河原義次	一年理事 (副幹事)	L.香川哲
第一副会長	L.川井敏弘	一年理事 (副L.T)	L.大津静三
第二副会長	L.大門徹	一年理事	L.梁村司郎
第三副会長	L.三原宏巳	二年理事 (副T.T)	L.角谷順亮
幹事	L.村田義光	二年理事	L.佃敏夫
会計	L.橋本博文	二年理事	L.志摩達夫
ライオンテーマ	L.具足武		

1986年7月～1987年6月 委員会構成

(◎印は委員長 ○は副委員長)

第一副会長 L.川井敏弘	出席委員会	◎L.中辻	○L.三好	L.香川	L.野村(清)	L.東瀬
	指導力開発会員委員会					
		◎L.梅田	○L.辻野(功)	L.米沢	L.釜中	
	財務委員会	◎L.江辺	○L.太田	L.藤田	L.西田	
	計画委員会	◎L.知寛	○L.福田	L.空田	L.土井	L.大仲
第二副会長 L.大門徹	情報PR, 会報, 編集者委員会					
		◎L.中村(宗)	○L.石川	L.森村	L.野里	L.中尾(啓)
	接待委員会	◎L.神谷	○L.藤井(勉)	L.大前	L.角谷	L.武川
	大会委員会	◎L.佃	○L.藤原	L.夏	L.松本	L.豊田
	会則および付則委員会					
		◎L.藤井(太)	○L.辻野(建)	L.得津	L.篠田	
第三副会長 L.三原宏巳	社会福祉, レクリエーション, 環境保全委員会					
		◎L.津田	○L.森井	L.西川	L.柴谷	L.高橋
	市民, 教育, レオ委員会					
		◎L.中村(幸)	○L.武田	L.宮田	L.田中	L.植松
	視力保護盲人福祉, 保健, 聴力保護言語障害者福祉, 献血委員会					
		◎L.浅香	○L.梁村	L.大津	L.今井	L.岡城
	YE委員会	◎L.阪口	○L.志摩	L.大山	L.杉林	L.野村(隆)



この一年を顧りみて

会長 L. 河原義次

今年度、会長の大任をお受して、至らぬ私にこの重責が果たせるのかと不安の船出をしましたが、会員皆様の温かい、友愛とご支援・ご協力を得まして、任期もあと1ヶ月余となり、先づ心より感謝とお礼を申し上げます。

過ぎ去った10ヶ月を振り返って見ますに、いろいろの出来事がありました。特に今年度クラブ運営の重点でありました波佐見ライオンズクラブとの合同家族例会がライオン及びレディの皆様のご活躍により有意義に、そして盛会に終了できました。それから例会出席率が会員皆様の深いご理解とご協力により従来より著しく向上し毎例会の平均実出席率が86%以上となり、当初の目標がそれぞれ達成でき大変嬉しく厚く感謝を申し上げます。

更に、アクティビティとして当初構想の堺7クラブでの合同ACTが大きく飛躍し335B地区合同ACTとなり、堺大仙公園にカリヨンの鐘が設置され地域社会が求めている実りある奉仕ができたと言っています。

そのほか、印象に残る行事としては、なにわの夜景と天神祭り観光の納涼家族例会、更に体力増強ボーリング例会、それから来日ユース、ミス・ケリーさんと宝塚観劇したのも楽しい思い出として残っています。

このように、数多くの行事を消化いたしました。何れも本年度クラブスローガンである「友愛の心で 広げよう 奉仕の輪」を基本に会員皆様一人一人のよきご理解とご協力の賜で成し遂げられた成果であります。

過日335B地区の年次大会に出席した際、元ガバナーがライオンは役を終えて、初めてメンバーの友愛を知ると話されたが、私は今その言葉を深く実感として心に刻んでいます。

力のない私でありましたが役員の皆様、そして会員皆様のご支援により重責を果し得た喜びは終生忘れる事はありません。

今後もクラブのため微力ながら努力をしたいと考えています。変らぬ友愛をお願いして、お礼の言葉といたします。



幹事という大役に就任して

幹事 L. 土井忠夫

私が堺東LCに入会させて戴いたのは5年前、立派な諸先輩が沢山居るにもかかわらず、私の様な若輩に幹事と云う大役を任命して頂いた事を先ず感謝致します。しかし正直な話、自信の方は皆無に等しかった。もっとライオンズの事を勉強してから受けたかったのは事実です。しかし、役が当たたら、ライオン必携でも読むが、そうでなければ毎年、年度始めに配布されるライオン必携も本棚に積まれるだけになってしまう、いつまでたってもライオンの事は勉強にならないと思い、引き受ける事にしました。

いよいよ河原丸が出航する前の例会で私のミスにより、L.江辺よりおしかりの言葉を頂戴しましたが、私にとっては非常に勉強になったと思い感謝しています。L.江辺、本当に有り難うございました。幹事として、これまでやってこれたのも、皆様方の御理解と御協力があつたからだと思っています。L.河原会長が建てた二つの目的、その(1)出席率の向上、その(2)波佐見LCとの合同例会を成功させたい、と云う事を達成する為に頑張ってきた我々の任期も、もう少しで幕をおろそうとしています。

最後に幹事を受けて良かった事を記載しますと、皆様方の心からの声援は本当に云うに及ばず、結婚十五周年もかねて、堺東LCと台南中山LCとの姉妹提携式典に堺東LCを代表して出席出来た事です。本業の歯科の診療を大分犠牲にし続けて来た為、大変だっただろうに、よく頑張ってくれたと思う。多分歴代の役員の方奥さん方も大変だったろうと思います。無事に任期を終える事を祈願して、又、皆様方の御協力・御理解に深謝してペンを置きます。

有難うございました。



この一年を顧りみて

第一副会長 L. 金澤正次

昨年7月より河原会長の許で第一副会長を務めさせて頂きましたが、皆様それぞれ役職に大変熱心なばかりでなく、おかれている立場を深く理解され、堺陵東ライオンズクラブの為に粉骨砕身、行動された姿には、つくづく頭の下がる思いがいたしました。

それにひきかえ私自身例会にも、よく欠席しクラブに対し大変迷惑を掛けたばかりでなく、何一つとしてお役に立てなかった事がこの一年を振り返ります時、唯々申し訳なく思っており紙上をお借り致しまして深くお詫びいたします。この様な私が此の度第14代堺陵東ライオンズクラブ会長の大役をお引受け致す事となりました。これにつきましては幾度もご辞退申し上げましたが、指名委員の皆様の強い要請もあり、身の程もわきまえず、お受けした次第です。

もとより微力ではございますが、お受け致しました以上は骨身を借し、懸命に努力し、クラブの発展に尽す事が、この一年間ご迷惑をお掛けした事に対する恩返しかと思っております。これまで務めてこられました歴代の会長のどなたを取りましても、立派な人格の持主の方ばかりで、果して私にこの大役が全う出来るだろうかと胸中一抹の不安を抱いているのが、いつわりの無い気持です。どうかこの一年格別のご支援、ご指導を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

6時15分会長のゴングの合図で例会が始まり7時30分再び会長のゴングで終りの合図が告げられますが、例会において私は、いつも日の丸の旗、そしてライオンズの旗に一礼を欠かした事はありません。また君が代とライオンズクラブの歌を声高らかに合唱する時、何事にもかえがたい晴れやかなひと時を感じます。例会の意義の深さもさる事ながら、私にとりまして、これも唯一の楽しみとしております。

どうかこの一年、有意義で、また楽しい、そして素晴らしい例会で終始します様、堺陵東ライオンズクラブ歴代会長を始め役員諸先輩、並びに会員の皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。私の所感と致します。



皆様ご苦労さん

第二副会長 L. 中村幸雄

昨年4月第二副会長の指名を受け、いづれ廻る当番であると思ってお引受け致しました。その大役も非才な私を各委員長はじめ、各委員の方々の温かいご理解とご協力を賜りまして、早や一年が終り、無事に努めさせて頂きました。

会員ご一同様に感謝とお礼を申し上げます。本年度河原会長方針の出席率の向上も良績に達成し、最大の行事である波佐見LCとの合同家族例会も盛況に終わりました。

この一年間メンバーの皆様のご厚情に深謝致し、次期役員さんのご活躍をご期待致しております。

最後に、L.土井幹事さん、岡本事務局員さん、ご苦労さん。

有難うございました。



テールツイスター「一年を振り返り」

テールツイスター L. 夏 有民

謹啓 梅雨間近かの候となって参りましたが、皆様におかれましては、益々御壮健の事とお慶び申し上げます。

さて、テールツイスターの御指名をいただき早11ヶ月余り、残す所1ヶ月足らずになりました。思い起こせば当クラブに入会させていただき3年足らずでございまして、今年度よもや、これ程の大役が当るとは思いもよりませんでした。しかし何事も経験だからと、諸先輩方々のアドバイスもいただきお引き受け致しました。毎例会皆様方々の前で何をスピーチしたらいいか当初はいろいろと考えましたが、元来性格的に、出た所勝負という物を持ち合わせていましたので現在迄何とか過ごせてまいりました。その間皆様方には、クイズ等の件に関して説明不足の為御迷惑をおかけ致しました事や、テールツイスターの時間が充分あった為どの様に時間の配分をすればいいとか……。又、思い出の一環としてクラブ員の方の中で結婚記念日及びLLの誕生日等を脳裏より排除されていた為、私がインタビューする度に赤面された方々も数名？おられた様に記憶いたしております。

尚、諸件に関して良きアドバイスをいただきました事はひとえに三役、並びに理事及びクラブ員の方々の御支援のたまものと感謝いたしております。

今後、クラブの一員として微力ではございますが、当クラブ益々の発展の為精進いたしたいと思います。

皆様方の御指導御鞭撻をよろしくお願い致します。



家紋の話

L. 三原宏巳

最近では日常生活において家紋を見たり、必要とする機会はほとんどなくなりました。しかし慶弔の折にはやはり必要なものでもあります。私は職業柄、その接する機会が多いものですから、何かの参考にでもなればと思ひ、思いつくままお話ししてみようと思ひます。

そもそも家紋というものは平安の昔、朝廷に仕えていた公家たちが、朝廷に向くお供、牛車で行ったことから、敷地内で他家の牛車と区別するため、それぞれの家に関係のある文様を牛車に描き、その目印としたという事実が始まりとされています。この時代には、各家の当主そのものに関係のあるものが主に描かれ一当主一文様でありましたが、のちのちその子孫が同じ文様を使うようになり牛車だけでなく、他人の目にふれるものに除々に文様を入れて、個性を表面に出す様になりました。

鎌倉時代に入り各地で合戦が繰り広げられる頃になりますと武士たちの間で文様は家紋と呼ばれ、旗やのぼりに描き自らの力を誇示し目立たせる様になりました。自己を誇示し、他人と区別するという事は、家紋が時代の移り変りと共に旗やのぼりの他に陣幕や馬印にまで描かれる様になった事からもよく分ります。併し、江戸幕府が樹立され、合戦がなくなりますと家紋は武家のシンボルとして扱われ、家格や家系をあらわす様になりました。この時各大名や旗本たちは幕府に正式に自家の家紋を届け出て、所謂正紋として認められたのです。則ち一家一家紋という事です。併しながら、直系の子孫以外の者は正紋を少し変え裏紋として自らの紋としたのです。従って現在使われている家紋の大半は裏紋であり、正紋はほんのひとにぎりしかないという事になります。又、家紋そのものは個人のものでなく家の象徴として使用された為、現在の様な女性紋というものは存在しなかったのです。女性紋の誕生は、やはり江戸時代名家の女性が嫁ぐ時、男性的な剣や矢という女性に似つかわしくない紋を使わずいかにも女性らしい新しい紋をつくり、嫁入道具に入れて用意した事にはじまります。以上が公家及び武家社会における家紋の経緯です。これに対して一般民衆の社会ではどうだったのでしょうか。

江戸時代、一般庶民、町人達は苗字を使用する事を厳しく規制されており、そのかわりとして例えば越後屋とか越前屋といった屋号が日常使用されていましたが、苗字に較べ家紋は比較的使用に対して制限をうける事が少なかったため庶民、町人達の間で多少財力をもった商人や地主達が武家をまねて家紋を軒下の看板や屋根瓦などにつけ、それぞれの家の象徴として使いはじめ、これが時代の推移と共に広く一般に普及していったと考えられています。もっともはじめは家紋といっても現在のように数千種もあったわけではなく、武家や公家の家紋を模倣したり、先祖に関係のあるような地名や人名、あるいはいわれのある様な絵模様等から家紋をつくり出していったようです。それらの多くは非常に複雑で統一性の欠けるものでもありましたが、少しずつ簡素化され現在の様な形になったようです。家紋が簡素化され現在の社章にもなっている典型的な例に、三菱があります。三菱は創立者岩崎弥太郎の先祖が山内氏に仕えていたことから自家の家紋の三階菱の階をとって「三菱」という名にし山内氏の家紋である三つ柏の柏を菱にして三菱という社章を作っています。三菱だけでなく現在の巨大企業の多くは社章を作るにあたり、似た様な経緯をもっています。

紙面の都合上非常に簡単に家紋について書いてきましたが現在では自分の家紋を知らない人がふえました。別に知らなくても日常生活に支障をきたす事もないからかも知れませんが、併し、反面自家の家紋のルーツを探ってみるのもまんざら無駄ではないと思ひますが如何でしょうか。



波佐見ライオンズクラブ第二回合同家族例会 昭和60年11月16日 於都ホテル大阪
堺陵東



納涼家族例会 天神祭→水上バス→東天紅



← 新年家族例会



→ 堺まつり

例会並に



主な行事報告

例会日	回	摘 要
1985. 7. 10	第308回	新年度クラブ 運営方針と抱負
7. 24	第309回	納涼家族例会(天神まつり)
8. 12	第310回	せり市収益多いに上げる
8. 28	第311回	ご来賓 335-B地区7R D.D.G L.林 昭 嘉
9. 11	第312回	ライオンズクラブ国際協会の1984~1985年度 100%クラブ会長賞の贈呈式 前会長 L.神谷 順 へ
9. 25	第313回	メンバースピーチ「生と死」
10. 9	第314回	全員登録ボーリング大会(於、大仙ボール)
10. 23	第315回	
11. 16	第316回	第2回 波佐見LC・堺陵東LC 合同家族例会
11. 27	第317回	
12. 11	第318回	受入ユース ケリー・ニコルソンさん
12. 25	第319回	法話「心身の健康について」 松元 密 峰 先生
1986. 1. 8	第320回	ゲストスピーチ「パーソナリティ放談」 中村 鋭 一 先生
1. 22	第321回	次年度指名委員発表
2. 12	第322回	会員増強月間
2. 26	第323回	通常例会
3. 12	第324回	次年度役員候補の発表
3. 26	第325回	堺南LCとの合同例会 スピーチ「ゴルバチョフ政権の行方」 評論家 畑山 博 殿
4. 9	第326回	スピーチ「春の交通安全週間について」 山城 正 勝 殿
4. 23	第327回	七十七のお祝い L.藤井 太 一
5. 14	第328回	ゲストスピーチ「21世紀の日本」(関西空港に伴う泉州の将来) 中山 太 郎 先生
5. 28	第329回	国際協会、会長よりYE25周年事業への協力に対する表彰
6. 11	第330回	当クラブ単独ACTの目録の伝達 メンバースピーチ 演題「医語漫歩」 L.西川 利 夫
6. 25	第331回	最終打上例会(於、楓林閣)

1985.7~1986.6



アクティビティ

年月日	寄付先と品名	金額
1985. 7	堺大魚夜市協賛金	10,000
8	YE活動費	40,000
	YE派遣ユース負担金 1名分援助金	60,000
	上半期YEアクティビティ資金地区へ	32,160
9	日本BS第2回泉州シニアペーロ大会協賛金	10,000
	第11回堺市民オリンピック協賛金	30,000
	第12回堺まつり協力金	150,000
10	レオクラブ育成基金	65,000
11	イアーバンク拠出金	32,500
	堺東単独献血ACT	163,000
12	ウェルカムパーティー会費 2名分	12,000
	ライオンズチャリティーファンド拠出金	65,000
	335-B地区ライオンズ慰霊祭拠出金	47,000
1986. 1	スリランカ休民衣料運送料	17,000
2	スリランカ救援基金	67,000
	大阪アイバンク拠出金	33,500
	YE地区アクティビティ資金地区へ	32,160
3	本年度地区レベル合同ACT	502,500
4	7R1Z献血ACTクラブ負担金	100,300
5	日本国際ユースキャンプ協力拠出金	33,000
6	ACT堺北警察署安全講習会場ヘクター設置	500,000
	広長会へコピー1台寄贈 (原爆被爆者広島・長崎の会)	348,600



クラブ出席情況

1985年7月～1986年6月 《集計表》

例会回数	会員数	不在会員	欠席数	出席数	出席率	修正
第308回	65	1	5	60	93.7%	100
第309回	家族例会		9		100	全員登録
第310回	65	1	10	54	84.3	100
第311回	65	1	8	56	87.5	100
第312回	65	1	11	53	82.8	100
第313回	65	1	8	56	87.5	100
第314回					100	全員登録
第315回	65	1	11	53	82.8	100
第316回		波佐見LCと 合同例会			100	全員登録
第317回	65	2	11	52	82.6	100
第318回	67	2	5	60	92.3	100
第319回	67	2	8	57	87.7	100
第320回					100	全員登録
第321回	67	2	12	53	81.6	100
第322回	66	2	10	54	84.3	100
第323回	66	3	11	52	82.6	100
第324回	66	3	9	54	85.8	100
第325回	66	3	7	56	88.9	100
第326回	66	2	7	57	89.0	100
第327回	66	2	6	58	90.6	100
第328回	66	2	7	57	89.0	100
第329回	66	2	9	55	85.9	100
第330回	66	2	9	54	85.8	100
第331回						



テールツイスター活躍のあと

1985年7月～1986年6月

例会	ファイン	ドネーション	販売収益	合計
第308回	1,000	141,200		142,200
第309回		163,000		163,000
第310回	3,200	226,800	せり市 312,500	542,500
第311回	2,000	243,000		245,000
第312回	3,900	203,400		207,300
第313回	2,400	178,800		181,200
第314回		63,000		63,000
第315回	3,200	227,300		230,500
第316回		55,000		55,000
第317回	2,600	237,300		239,900
第318回	1,800	113,000	せり市 290,500	405,300
第319回	2,000	212,100		214,100
第320回		31,500		31,500
第321回	2,900	226,900		229,800
第322回	2,600	137,500		140,100
第323回	3,900	183,900		187,800
第324回	2,800	188,300		191,100
第325回	1,400	125,300		126,700
第326回	2,200	120,800		123,000
第327回	2,800	194,600		197,400
第328回	2,800	202,800		205,600
第329回	3,300	216,100		219,400
第330回	3,300	172,600		175,900
第331回				